



日本共産党 荒川区議会議員

Japanese Communist Party

# 横山幸次 区政通信

E-mail:kouji.office@gmail.com

861 2023年5月14日  
日本共産党荒川区議会議員団  
区役所控室 3802-4627  
横山事務所  
荒川区町屋5-3-5  
&fax 3895-0504

定例法律相談  
6月5日(月)  
18時~20時  
横山区議事務所  
お気軽にご相談を

## コミバス「町屋さくら復活」へ みなさんの声をお寄せください

区は、昨年3月で廃止されたコミバス町屋さくらの代替として、「デマンド交通」・相乗りタクシーの実証実験を7月上旬から来年3月末まで実施するとしています。具体的には、5人乗りのタクシー車両を使った、いわゆる「相乗りタクシー」です。利用は、事前登録、予約制（スマホアプリか電話）、平日の5時間だけの運行です。もともと知らない人と一緒に乗る相乗りタクシーは、多くの方が抵抗

### 区は「乗り合いタクシー」の実証実験というが？ 利用者の実態、願いに程遠いのが実態では…

感を持つており全国的に普及していません。これで地域の理解が得られるでしょうか？  
9か月の実証実験には、約1100万円の運行費用がか

区間 荒川清掃事務所～町屋駅  
運賃 1回大人300円・小人150円  
運行日 平日のみ(土日は運休)  
運行時間 10～15時  
(2往復/1時間、1日20便)  
利用方法 事前登録が必要  
スマホアプリ又は電話による事前予約制



かりますが、赤字分は全額区が補てんするとしています。町屋さくら廃止の理由である「運行経費の補てんはしない」はすでに破綻しています。

## 改選後の区議会…2

# 改選後の区議会 会派構成が決定

5月1日から任期を迎えた新しい区議会の会派構成が確定しました。  
自民党は1名減となりましたが、政治家女子48党（旧NHK党）の夏目議員が合流。無所属清水議員と都民ファースト竹内議員の2人会派だったゆいの会に、

2期目の宮本議員や新人議員3名が加わって6名。荒川区議会の会派構成は左表の構成でスタートすることになります。  
今後、会派代表者会議で常任委員会や特別委員会の設置と会派ごとの委員などを協議、5月30日開催の2

023年度開会議会で正式に確認することになります。日本共産党荒川区議会議員団5名は、選挙での公約、寄せられた要望の実現のために、みなさんと力合わせて議会活動に取り組んでいきます。引き続きよろしくお願ひ致します。

日本共産党荒川区議会議員団 (5名)	横山 幸次 相馬 ゆうこ 北村 あや子 斉藤 くに子 小島 和男
自由民主党荒川区議会議員団・次世代あらかわ (11名)	茂木 弘 北条 貞治 鎌田 理光 菅谷 元昭 並木 一元 若林 由希 西川 浩平 夏目 亜季 町田 高 明戸 真弓美 斉藤 泰紀
公明党荒川区議会議員団 (6名)	菊池 秀信 森本 達夫 山口 孝一郎 増田 峰子 松田 智子 保坂 正仁
ゆいの会 (6名)	(無所属) 清水 啓史 (都民ファースト) 竹内 明浩 (都民ファースト) 花澤 昭信 (無所属) 山本 剛 (国民民主党) 大月 健弘 (あたらしい党) 宮本 舜馬
立憲民主党荒川区議団 (2名)	久家 しげる 鬼頭 あきゆき
日本創新党(1名)	小坂 英二
維新 子育ての会(1名)	山田 晴美



### 荒川区議会のあたらしい構成

女性議員は全体の28%、今後全体の比率が高まってくることを期待したいと思います。日本共産党は3対2となり60%の女性議員比率となりました。  
年齢構成は、20代から70代まで幅広い年齢層になっています。

新議会の議員構成			
20代	1	女性	9
30代	4	男性	23
40代	8		
50代	10	新人	6
60代	4	現職	26
70代	5		



## 加藤産婦人科医院が「突然」閉院しました 受診、分娩、産後ケアなどの不安に区も対応

加藤産婦人科医院(町屋2-9)が5月8日で突然の閉院。その情報を知って区に問い合わせました。しかし医師会も含めて状況は把握されていませんでした。すでに医院のホームページも閉鎖、電話もつながらない、ちよつと異常な状況が推移しています。受診中、分娩予約、産後ケアなどの方の不安は大きいものがあります。区も相談窓口を設置する事態に(裏面詳細)なっています。区内で分娩出



来るのは、南千住のリバーサイド病院、町屋のあらかわレディースクリニックしかありません。安心して出産そして子育てできる荒川区にしたいための大きな課題ではないでしょうか。  
横山幸次



# 駅前大規模再開発を見直し 燃えない倒れない、命守るまちづくりを



石川県能登半島に続き千葉県で大きな地震が発生しました。いつ起こってもおかしくない首都直下などの大地震から命と財産を守るまちづくりは荒川区政の「一丁目一番地」です。

**不燃化特区以外で新たな支援：建替えに伴う解体などに助成**

地震で大きな被害が想定される地域の住宅耐震化は待ったなしです。これまで不燃化特区に指定された地域（町屋234丁目など）では、住み替え、建替え、解体工事などへの特別な助成制度があります。しかし指定地域以外でも危険な地域は多くあり、今回そうした地域に対する新たな補助事業ができました。

内容は、古い木造建物を除却して建て替える場合に、建物の解体工事費や設計・

助成対象  
不燃化特区以外の下地図斜線部分  
(町屋は不燃化特区以外の全丁目)  
助成金額  
解体工事費 1㎡あたり26,000円  
設計・工事監理費の一部  
1階から3階までの床面積に応じた額

西日暮里駅前再開発で動きがありました。実際に住宅や商業施設「コンベンション施設」などの床取得者となる「参加組合員」の選定が準備組合で行われ応募してきた中から東急不動産に決定したようです。

これまで事業協力者として活動してきた野村不動産、

## どうなる西日暮里駅前再開発 参加組合員が決定…経過内容の公表が必要

しかし住み替えや建て替え工事への助成も必要です。加えて日本共産党区議団は「命を守る」ための部分的な耐震化への助成制度

工事監理費の一部を助成する（整備地域不燃化加速事業）というものです。いつその支援強化を

三妻地所は、応募したものの選ばれませんでした（下囲み参照）。

2位と3位の企業はわかりませんが、大きな差がついていません。区民の土地と税金を投入する「再開発」であり、区民に対して選定した経緯や内容の公開が必要

この実現を求めています。これは、経済的な理由で本格的な耐震工事が出来ない方への支援として実現が急がれています。



### 採点結果

東急不動産	2位	3位	応募は	東急不動産	野村不動産・三菱地所JV
169.85点	120.28点	112.66点	地所JV	三井不動産	住友商事JVの3社

## 今週のデータ 25年間で賃下げは日本だけ…マイナス15.2%

OECDの2022年データで実質賃金を見ると、データのある18か国で25年間に渡り賃下げは日本だけです。

しかも2022年の実質賃金が25年間の最低でマイナス15.2%。

厚生労働省が今年3月含む12か月連続の実質賃金マイナスを発表し2023年も3月まで25年間の最低より更に賃下げという途方もない事態です。

### 25年間 賃下げは日本だけ 1997→2022年 実質賃金が最低、マイナス15.2%



明らかに政府の経済政策の失敗そのものです。

### 《情報コーナー》

## 加藤産婦人科医院の閉院に伴う区の対応

加藤産婦人科医院（町屋2丁目）の閉院に伴い、区の対応が発表されました。（区のホームページに掲載）

受診先への不安をはじめ、授乳や沐浴指導、助産師等による育児相談などの産後ケアのご利用・ご予約をされている方々などお気軽にご相談ください。

妊娠・出産について  
健康部健康推進課保健相談担当

03-3802-3111（内線432、434、447）

産後ケア事業について

子ども家庭部子育て支援課子育て事業係

03-3802-3619（直通）03-3802-3111（内線3812）



## 都営住宅の募集がはじまっています

申込書配布 5月8日（月）～16日（火） 区役所・区民事務所

申込み 郵送申し込み 5月22日（月）渋谷局必着

募集戸数 4385戸（うち区内22戸 単身用もあります）